

出 願 書 類 等 提 出 明 細 票

推 薦

注：※欄は記入しないでください。
提出書類に不備があった場合は、受理しません。

人間総合科学研究科スポーツ健康マネジメント専攻		受験番号	※
① スポーツプロモーションコース	② スポーツプロモーションコース	氏名	筑波太郎

出 願 書 類 一 式 【 本 学 指 定 様 式 】

提出する書類等の「志願者確認欄」に○を付けてください。

書 類 等	該 当 者	志 願 者 確 認 欄	担 当 者 確 認 欄	摘 要
1 学 歴 ・ 職 歴 調 書	全 員		※	募集要項サイトよりPDFを印刷して記入
2 志望動機及び修了後の活動計画書	全 員		※	募集要項サイトよりPDFを印刷し、指示に従って作成
3 職業歴又は活動歴調書	全 員		※	募集要項サイト及びWeb入力システムからPDFを印刷し、それぞれの指示に従い作成して、準備できた書類の欄に○を記入してください。
4 資 格 調 書	全 員		※	
5 研 究 計 画 書	全 員		※	
6 ス ポ ー ツ 歴 調 書	スポーツプロモーションコース志願者		※	〃
7 指 導 歴 調 書	スポーツプロモーションコース志願者		※	〃
8 推 薦 状 No. 1	全 員		※	募集要項サイトよりPDFを印刷して記入、厳封の上提出
9 推 薦 状 No. 2	全 員		※	〃
10 検 定 料 収 納 証 明 書 貼 付 台 紙	全 員		※	「照会結果画面」または「検定料収納証明書」をWeb入力システムから出力される台紙に貼付
11 返 送 用 宛 名 シ ー ト 及 び 切 手	全 員		※	受験者心得等送付用、募集要項サイトよりPDFを印刷して記入し、362円分切手貼付の上、各自用意した封筒（長形3号）に貼り付けて提出
12 封 筒 及 び 宛 名 シ ー ト	全 員		※	出願書類提出用、封筒（角形2号）を各自用意し、Web入力システムから出力される宛名シートを貼付
13 出 願 書 類 等 提 出 明 細 票	全 員		※	Web入力システムから出力される明細票に記入
14 確 認 書	全 員		※	募集要項サイトよりPDFを印刷して記入

出 願 者 が 各 自 用 意

募集要項の「出願者に必要な書類②」を確認し、必要な証明書等は全て提出してください。

書類等の「志願者確認欄」に○を付け、（ ）内に項目を記入してください。

書 類 等	該 当 者	志 願 者 確 認 欄	担 当 者 確 認 欄	注 意 事 項
1 卒 業 (見 込) 証 明 書	全 員		※	出願資格（ - - ）
2 成 績 証 明 書	全 員		※	
3 成 績 証 明 書	該 当 者		※	編入学等により認定されている科目がある者 認定の基礎となった大学等（ ）
4 戸 籍 個 人 事 項 証 明 書 (戸 籍 抄 本) 又 は そ の 他 (右 欄 に 記 入)	改 姓 し た 者		※	婚姻等で出願時の姓と証明書の姓が異なる者 その他の証明書（ ）
5 住 民 票 の 写 し (又 は 住 民 票 記 載 事 項 証 明 書)	外 国 人 出 願 者		※	在留期間（ ） 在留資格（ ）
6 日 本 語 能 力 試 験 又 は J. TEST 実 用 日 本 語 検 定 の 認 定 書 (原 本)	外 国 人 出 願 者		※	日本語能力試験（ ）認定書
			※	J. TEST 実用日本語検定（ ）級認定書

※	郵 便 参 持	※
受付日： 月 日		受付者： 点検者：

推薦

受験番号

[illegible]

【學歷調書】

外国人の願者は、小学校入学から記入し、大学・大学院等での研究生等としての在籍歴がある場合は、それも記入してください。

出願資格となる大学卒業後に修了(在学)した大学(大学院)があればもれなく記入してください。

[illegible]

志望動機及び修了後の活動計画書（表紙）

推薦

人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻		受験番号	※
		氏名	筑波 太郎
		生年月日	(西暦) ○○○○ 年 ○月 ○日

志望コース・研究領域							
①	スポーツプロモーションコース		2	ヘルスプロモーションコース			
1	スポーツプロモーション領域	②	スポーツマネジメント領域	3	ヘルスプロモーション領域	4	ストレスマネジメント領域

【作成要領】

以下の要領に従い、「志望動機及び修了後の活動計画書」を作成してください。

- (1) この「志望動機及び修了後の活動計画書(表紙)」の各事項に記入，または該当する番号に○をつけてください。（但し，※欄は記入しないでください。）
- (2) A4用紙に，ワープロ等で本専攻への志望動機及び修了後の活動計画を1,600字程度にまとめ作成してください。
 - (2-1) 作成する用紙には，全てページの右上に「氏名」を記載してください。
 - (2-2) 10.5ポイント程度の大きさの文字（読みやすい大きさの文字サイズ）で，1行あたりの文字数を40字（全角）とし，読みやすい十分な行間をあけて，ワープロ等にて印字してください。（ワープロ等の使用が難しい場合には手書きでも構いませんが，その場合も上記の形式に準じて記載してください。（横40字×縦40行程度）
- (3) (2)で作成したものに，この「志望動機及び修了後の活動計画書(表紙)」をつけて，用紙の左上をクリップ等で留めてください。

職業歴又は活動歴調書（表紙）

見本です

推薦

受 験 番 号		※	
人 間 総 合 科 学 研 究 科		氏 名	筑 波 太 郎
スポーツ健康システム・マネジメント専攻		生年月日	(西暦) 〇〇〇〇 年 〇月 〇日
志 望 コ ー ス ・ 研 究 領 域			
①	スポーツプロモーションコース	2	ヘルスプロモーションコース
1	スポーツプロモーション領域	②	スポーツマネジメント領域
		3	ヘルスプロモーション領域
		4	ストレスマネジメント領域

【作成要領】

以下の要領に従い、職業または活動歴調書を作成してください。

- (1) この「職業歴又は活動歴調書(表紙)」の各事項に記入、または該当する番号に○をつけてください。(但し、※欄は記入しないでください。)
- (2) スポーツ・健康に関する職業歴・活動歴のある者は、過去及び現在の職務及び活動内容について代表的なものを「職業または活動歴調書(記入用)」に記入してください。
 - (2-1) 記入欄が不足する場合は記入用紙をコピーして使用してください。
 - (2-2) スポーツ・健康に関する職業歴・活動歴のない者は、記入用紙に「なし」と記入してください。
- (3) (2)で作成した記入用紙に、この「職業または活動歴調書(表紙)」をつけて、用紙の左上をクリップ等で留めてください。

見本です

受験番号	※
氏名	筑 波 太 郎

職業歴・活動歴	〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月
活動機関名	日本〇〇センター
職務活動内容	できるだけ具体的に記入してください。
職業歴・活動歴	
活動機関名	
職務活動内容	
職業歴・活動歴	
活動機関名	
職務活動内容	

ここに該当する番号に○を付けてください

受験番号	※
合 科 学 研 究 科	氏 名
	筑 波

次の各事項に記入，また回答する番号に○をつけてください。

受験番号	※
------	---

人間総合科学研究科	氏名	筑波太郎
スポーツ健康システム・マネジメント専攻	生年月日	(西暦) ○○○○ 年 ○月 ○日

志 望 コ ー ス ・ 研 究 領 域			
① スポーツプロモーションコース		2 ヘルスプロモーションコース	
1 スポーツプロモーション領域	② スポーツマネジメント領域	3 ヘルスプロモーション領域	4 ストレスマネジメント領域

団体・法人等での社会的活動及び成果や、体育・スポーツ・保健医療、カウンセリング、教職に関連する国家あるいは団体資格（取得日年月日、登録番号等）について、漏れなく記入してください。記入欄が不足する場合には本用紙をコピーしてください。

[illegible]

研究計画書（表紙）

推薦

見本です

人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻		受験番号	※
氏名		筑波太郎	
生年月日		(西暦) ○○○○ 年 ○月 ○日	

志望コース・研究領域			
①	スポーツプロモーションコース	2	ヘルスプロモーションコース
1	スポーツプロモーション領域	②	スポーツマネジメント領域
3	ヘルスプロモーション領域	4	ストレスマネジメント領域
志望研究課題目			

【作成要領】

- (1) この「研究計画書(表紙)」の各事項に記入，または該当する番号に○をつけてください。
(但し，※欄は記入しないでください。)
- (2) A4用紙に，ワープロ等で本専攻入学後の研究計画を作成してください。
 - (2-1) 作成する用紙には，全て右上に「氏名」を記載してください。
 - (2-2) 10.5ポイント程度の大きさの文字（読みやすい大きさの文字サイズ）で，一行あたりの文字数を40字（全角）とし，読みやすい十分な行間をあけて，ワープロ等にて印字してください。（ワープロ等の使用が難しい場合には手書きでも構いませんが，その場合も上記の形式に準じて記載してください。）
 - (2-3) 複数枚となる場合は，右下に「ページ番号」を記載してください（表紙を除く）。
- (3) (2)で作成したものに，この「研究計画書(表紙)」をつけて，用紙の左上をクリップ等で留めてください。

スポーツ歴調書（表紙）

推薦

見本です

受験番号※	
人間総合科学研究センター スポーツ健康システム・マネジメント専攻	氏名 筑波太郎 生年月日 (西暦) ○○○○ 年 ○月 ○日
志望コース・研究領域	
① スポーツプロモーションコース	2 ヘルスプロモーションコース
1 スポーツプロモーション領域	② スポーツマネジメント領域
3 ヘルスプロモーション領域	4 ストレスマネジメント領域

【作成要領】

以下の要領に従い、スポーツ履歴書を作成してください。

- (1) この「スポーツ歴調書(表紙)」の各事項に記入，または該当する番号に○をつけてください。（但し，※欄は記入しないでください。）
- (2) ^{十日}スポーツに関する現在までの競技・活動実績について，主要と思うものを3件「スポーツ歴調書(記入用)」に記入してください。
 - (2-1) 用紙1枚に対し1件の記入としてください。（記入用紙はコピーして使用してください。）
 - (2-2) 大会の種類，参加人数，その種目における大会の重要性等を説明するとともに，客観的資料となる新聞記事・賞状・実績報告等（コピー可）がある場合は，添付してください。
 - (2-3) 競技・活動実績等ない場合は，「なし」と記入してください。
- (3) (2)で作成した記入用紙に，この「スポーツ歴調書(表紙)」をつけて，用紙の左上をクリップ等で留めてください。

ス ポ ー ツ 歴 調 書 (記 入 用)

推 薦

見本です

受 験 番 号	※
氏 名	荒 波 太 郎

大 会 名	
開 催 年 月 日	
競 技 ・ 活 動 実 績	
大会・競技会等の詳細及び実績に関する資料等	

指導歴調書（表紙）

推薦

受験番号※

人間総合科学研究科
スポーツ健康システム・マネジメント専攻

氏名
筑波太郎

生年月日
(西暦) 〇〇〇〇 年 〇月 〇日

志望コース・研究領域

①	スポーツプロモーションコース	2	ヘルスプロモーションコース
1	スポーツプロモーション領域	②	スポーツマネジメント領域
3	ヘルスプロモーション領域	4	ストレスマネジメント領域

【作成要領】

以下の要領に従い、指導歴調書を作成してください。

- (1) この「指導歴調書(表紙)」の各事項に記入、または該当する番号に○をつけてください。
(但し、※欄は記入しないでください。)
- (2) スポーツに関する指導歴のある者は、「指導歴調書(記入用)」に5件以内で記入してください。
 - (2-1) 過去、現在の職務及び活動内容等について(監督、コーチ及びチームスタッフ等、どのような責任を負い、活動してきたか、またその成果についても詳しく記入してください。
 - (2-2) 指導歴等がない場合は、「なし」と記入してください。
- (3) (2)で作成した記入用紙に、この「指導歴調書(表紙)」をつけて、用紙の左上をクリップ等で留めてください。

見本です

受験番号

氏名 筑波太郎

活動機関名	〇〇〇クラブ
職務・役職名	△△コーチ（〇〇〇〇年〇月～〇〇〇〇年〇月）
指導内容	
活動機関名	
職務・役職名	
指導内容	
活動機関名	
職務・役職名	
指導内容	
活動機関名	
職務・役職名	
指導内容	
活動機関名	
職務・役職名	
指導内容	

推薦 No. 1

受験番号

【人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻】

[illegible]

推薦 No.2

推薦者（本人は除く。）が作成（日本語もしくは英語表記）し、厳封した上で推薦状を提出してください。

※欄は記入しないでください。

受験番号	※
------	---

【人間総合科学研究科 スポーツ健康システム・マネジメント専攻】

[illegible]

速達

362円分の
切手を
貼付して
ください。

1 1 2 - 0 0 1 2

住所 文京区大塚3-29-1
〇〇〇マンションE301

氏名 筑波 太郎 様

受験者心得 在中

【※大学使用欄】

返送用宛名シート

本学から受験者へ、受験者心得をお送りする際に用います。

大学からの返送先（郵便番号、住所、氏名）を記入の上、点線で切り取り、各自用意した封筒（長形3号）に貼り付け、362円分の切手を貼付して提出してください。

※欄は記入しないでください。

見本です

確 認 書

(西暦) 年 月 日

見本です

筑波大学長 殿

出願する研究科・専攻名 人間総合科学 研究科

スポーツ健康システム・マネジメント 専攻

氏 名 自筆署名 印

私は、2020年4月からの貴学大学院改組再編について、大学ホームページに掲載中の「改組再編の資料」を確認した上で、本書類に記入した研究科・専攻の入学試験を受験し、合格後に設置認可となった場合は、入学時に改組再編後の組織（学位プログラムまたは専攻）に所属することとなることを確認しました。